



- アメリカ有給インターンシップ(ホテル・レストラン & ビジネス)
- オーペア USA & マザーズヘルプ
- アメリカ大学アカデミック & スポーツ奨学金留学プログラム
- アメリカ大学・短大奨学金プログラム(単独出願 & 1 年間奨学金留学)



～お知らせ～

最新海外求人情報は、毎月更新されます。経歴と希望職種をお知らせの上、ご相談下さい。

お問い合わせ・お申込みは

国際交流サポートセンター

〒060-0003 札幌市中央区北 3 条西 7 丁目 1-1 SAKURA-N3

Tel: 011-522-5306 Fax: 011-522-9346

<http://www.iesc.info/>

E-mail: ryugaku@iesc.info Skype: iescinfo

アメリカ有給ビジネス&ホスピタリティ・インターンシップ(J-1ビザ)



プログラム概要

アメリカでは J-1 ビザによって、日本人に広くインターンシップのチャンスが与えられています。

J-1(研修)ビザは外国人がアメリカの企業で仕事体験や研修ができる機会を提供する目的で設けられたビザで、J-1 ビザを取得することによって、最長 18ヶ月間アメリカで有給で働くことができます。なかなか日本にいながら、アメリカで働きたいと思っても、労働ビザや仕事先探しのハードルが高く、難しいと思っていた方にとってもインターンシップから始めることによって、可能性が広がります。

同時に受入企業からも、アメリカ現地ではなかなか確保しにくい日本の人材を確保でき、さらにJ-1 ビザによって、今まで難しかったビザの問題もクリアできたと定評を受けています。

1 人でも多くの方にアメリカで働く機会を利用して頂き、国際感覚を身につけ、グローバルに活躍して頂きたいと考えております。

特徴	◇ アメリカ国務省認定のプログラムで、最長 18 ヶ月までの企業研修プログラム。 ◇ インターンシップを通じてアメリカのビジネス現場で就業経験を積むことができる。 ◇ 就業経験を積みながら、高度な英語力の習得ができる。 ◇ 手当が支給されるので、生活費を補助しながら、アメリカに長期滞在ができる。 ◇ 豊富な研修先リストから業種・職種を選ぶことが可能で、将来のキャリアの新たなスタートにすることができる。			
参加資格	① 21～35歳の男女。 ② 学歴と職歴 ※アメリカの学歴は含めない。 ● 高校卒業：希望職種に関連した職歴が 5 年以上。 ● 短大・大学卒業で希望職種と関連した専攻の場合：関連した職歴が 1 年以上。 ● 短大・大学卒業で希望職種と専攻が関連していない場合：関連した職歴が 5 年以上。 ③ 英語力：TOEFL IBT61/TOEIC700 以上。 ④ コンピューター・スキル：最低限 Word/Excel ができること。職種により Power Point が要求される。			
研修企業	インターン先は日系企業、米系企業など様々です。			
主な業種	◇ メディア・広告：ウェブデザイン、グラフィックデザイン、マスコミュニケーション等。 ◇ マネージメント：ビジネス・マネージメント、ホテル・マネージメント、一般事務等。 ◇ ビジネス：事務、セールス&マーケティング、保険、不動産、国際ビジネス等。 ◇ 経理関係：会計事務所、金融関係、経理 ◇ 貿易：貿易会社、メーカーや小売業の貿易実務等。 ◇ IT・エンジニア：コンピュータエンジニア、システム管理、プログラミング、環境エンジニア等。 ◇ 建築・インテリア：インテリアデザイン、ランドスケープ、建築等。 ◇ 観光業：旅行会社、ホテル等。 ◇ 飲食業：シェフ、パティシエ、レストランマネージメント等。 ◇ ボランティア：チャイルドケア、シニアケア、慈善事業、自然保護、動物保護等。			
エリア	長期：全米。主にロサンゼルスやニューヨーク地域但し、業種・職種を優先するためエリアはオープンでお考え下さい。 短期：ニューヨーク／ロサンゼルス／サンフランシスコ／サンディエゴ／ホノルル(主にボランティア)			
期間	12 ヶ月間または 18 ヶ月間。 ※接客業務は原則 12 ヶ月間。			
給料	企業・経験にもよりますが、基本的に\$1,400～\$2,000 が企業より支給されます。短期インターンシップは無給。			
求人 サンプル	業種	職種	エリア	給料
	出版社	営業事務	New York	\$2,500
	製造業	セールス・アシスタント	West Dixon	\$3,000
	旅行会社	ツアー・オペレーション	New York	\$1,500
プログラム費用	期間	プログラム費用	DS-2019&US 健康保険料	合計
J-1 インターンシップ	12 ヶ月間	¥380, 000	¥460, 000(変動あり)	¥840, 000
	18 ヶ月間	¥380, 000	¥560, 000(変動あり)	¥940, 000
OPT 企業紹介	12 ヶ月間		¥200, 000	

プログラム費用に含まれるもの * 書類審査及び英語力チェック／履歴書等各種応募書類作成 * 研修先企業リサーチ * 候補の企業との受入条件交渉及び面接設定 * 渡航前オリエンテーション DS-2019 取得費用に含まれるもの * DS-2019 発行費用 * 期間中のスポンサー料 * トレーニング・プラン作成 * 米国健康保険料 * インターン期間中のコーディネーターによる監督	費用に含まれないもの * 航空券代: 格安航空券を手配します。 * J-1 ビザ取得費用: ¥68,000 ✓ DS-160 申請書作成 ✓ ビザ面接予約 ✓ ビザ申請料支払い代行 ✓ SEVIS FEE 支払い代行 ✓ ビザ申請料 US\$160.00 ✓ SEVIS Fee US\$180.00 * 住居手配料: ホームステイまたはレジデンスを手配します。 * 生活費(住居費・食費)
インターン 12ヶ月間の費用見積もり ◆ プログラム費用 ¥380,000 ◆ DS2019 & 健康保険料 ¥460,000 ◆ ビザ取得費用 ¥68,000 ◆ 航空券代(片道) ¥80,000 ◆ 住居費用 ◆ 合計 ¥988,000 + 住居費用	月の生活費シュミレーション: 月収 US\$1,800 の場合(税引き後の手取り額約\$1,700) ◆ シェア・アパート家賃 US\$700 ◆ 食費 US\$600 ◆ 通勤・バス定期代またはガソリン代 US\$50 ◆ 携帯電話・お小遣い US\$350 ◆ 合計 US\$1,700
渡米までの流れ カウンセリングから研修先決定まで 1～3ヶ月間 1. カウンセリング(電話・メール・スカイプ) 2. 書類審査 CV(英文履歴書)及び日本語履歴書を添付ファイルにてメールでお送り下さい。参加資格を審査します。 3. 電話インタビュー 担当者と英語力診断のスカイプ・インタビューを受けて頂きます。 4. 申込み手続き ① プログラム参加申込書(兼同意書)の提出 ② プログラム費用のお支払い 5. インターン先紹介及び面接設定 研修先候補の企業を紹介し、面接(電話またはスカイプ)を設定します。 6. 採用決定! 7. DS-2019 & 健康保険料、ビザ取得費用のお支払い。 8. DS-2019 発行に必要な書類の提出 ① Application Form ② 英文成績証明書 ③ 英文卒業証明書 ④ 英語カスコア ⑤ レファレンス・レター 2 通 ⑥ カバーレター ⑦ 英文預金残高証明書 ⑧ 証明写真 研修先決定から渡航まで 6～8週間 1. Training Plan(DS-7002)作成 3～4週間 仕事内容を詳細に記した Training Plan を作成 2. Training Plan にサイン 3. DS-2019 の発行 3～4週間 Training Plan をベースにアメリカ国務省認定団体が DS-2019(ビザ・スポンサー承認書)を発行します。 4. ビザ申請書類の準備 ① ビザ申請書(DS-160) ② 英文預金残高証明書 ③ 証明写真 ④ 最終学歴成績証明書 ⑤ パスポート ⑥ DS-2019 ⑦ DS-7002 ⑧ SEVIS 支払い証明書 5. ビザ面接から発給まで 1 週間 ビザ面接⇒無事面接が終了すると、面接官よりその場で「ビザ発給仮決定書」が手渡されます。 6. 渡航手配 航空券／海外旅行傷害保険(ビザ・スポンサー指定) 7. 住居の手配 ご希望のよりホームステイまたはレジデンスを手配します(エリアによる)。 8. 出発前オリエンテーション 出発後 1. 出発!! ⇒アメリカ入国⇒滞在先に入居 2. ビザ・スポンサーにチェックイン報告(オンライン) 3. 研修先でのオリエンテーション 4. インターンシップ開始!! 5. Social Security No.の申請: Social Security Office にて申請⇒2 週間後位にカードが送られてきます。 6. 銀行口座開設: 給料の振込みには Social Security No.と銀行口座が必要です。 7. ビザ・スポンサーへ Evaluation Report を提出: 通常インターン開始時、半分経過後、終了後にレポートを提出します。	

アメリカ有給ホテル・プログラム

米国ホテル・インターンをコーディネートします。知名度が高いラグジュアリーホテルで働けるのが最大の特徴！



リッツカールトン/フォーシーズンズ/ハイアット/マリオットなど世界トップブランド・ホテルで働く、アメリカ発のラグジュアリー・ホテル・プログラムを 2006 年秋初めて日本に紹介。世界各地のホテルに 1,500 名を毎年アメリカ国内のホテルに送り出す、10 年以上の歴史あるホテル・プログラムで、4つ星・5つ星の高級ホテル限定が魅力です。

アメリカ有給ホテル・プログラムが提供する他とは違う2大メリットとは・・・

- ★ キャリア飛躍の成果を引き出すには、最高レベルのホテルで働く事がベストです。そこには最高のサービスが何であるかを知り尽くしたゲストが滞在しており、そのゲストを満足させるホテル・スキルを修得すれば、ホテルエとして完結する道が歩めます。そのため、提携するのは大手ホテル・グループ（リッツカールトン・ハイアット・マリオット・フォーシーズンズなど）や全米各都市の著名独立系ホテルで、全て四つ星・五つ星評価のホテルだけです。これだけのホテルを常時アレンジできるのが、アメリカ有給ホテル・プログラムの他とは違う一つ目の大きなメリットです。
- ★ 二つ目の大きなメリットは、インターンシップでは無理？と思われる高いレベルの収入です。提携するホテルは、アメリカ人スタッフと同等レベルの給料をインターンに支給するのを常としており、平均的なチップと併せて最低保証を US\$1,400 としていながら、実勢は US\$1,600～US\$2,000 の収入があるようです。US\$1,200 程あれば毎月の生活はできますし、フリーミールなどの特典があることも多く、数百ドルの貯金が毎月可能です。また、料飲勤務ではチップも収入が大きいため、基本給を加えると悠に US\$2,200 を超える収入がありえます。アメリカで経験を積みながら貯金まで出来る・・・ これは大きなメリットです。
 - ◆ ホテル・サーチから始まり、所属部署や給料などの条件交渉・受入れホテル決定・ビザ申請に必要なすべての書類作成・そしてビザ・スポンサー手配までを行い、ホテル業界のクオリティ指標とされるアメリカ高級ラグジュアリー・ホテルの卓越したホテル・スキル修得の機会を提供します。
 - ◆ アメリカ一流ホテル勤務経験と正社員に順ずる待遇が得られるこのプログラムで、「将来の自分を肯定的に思い描ける」機会を、ぜひ手に入れて下さい。

プログラムの特色

1. 研修先はアメリカを代表する4つ星・5つ星ホテルに限定。このような質の高いホテルでのインターンシップを常時手配できる唯一のプログラム。
2. **インターン受入契約先ホテル**
 - * ハイアット・グループ（パークハイアット、グランドハイアット、ハイアットリージェンシー）
 - * スターウッド・グループ（セントレジス、ウェスティン、シェラトン）
 - * マリオット・グループ（リッツカールトン、マリオット）
 - * アコー・グループ（ソフィテル）
 - * 独立系ラグジュアリー・ホテル
3. 宿泊部や料飲部の各セクションをローテイトし、OJTで現場業務に就く。J-1 インターンシップ・ビザ取得にあたり、インターン期間中の研修内容とスキル到達目標が詳細に記載された、アメリカ国務省指定書式の「トレーニング・プラン」が作成される。ホテル管理職が研修監督者となり、3ヶ月毎にビザ・スポンサーに研修報告書を提出する、アメリカ国務省管轄の国際交流プログラム。
4. 英語力と3年以上の実務経験者には「管理職トレーニー・インターンシップ」も可能。通常のインターンシップに加え、管理職アシスタントとして業務に就く研修を受ける。
例：フロントシフト・チーフとして業務責任者たる者の職責を学ぶ。
5. アメリカ有力ホテルに諸外国のインターンを送り出す実績が10年以上あり、日本を含め世界13ヶ国にインターン募集拠点を持つグローバルなネットワークで、2008年には1,800名ものインターンを各ホテルに送り込んだ実績を持つ。
6. ヨーロッパ・ホテル専門家投票で「2007年度ヨーロッパ第一位のホテル・スクール」と高い評価を受けたフランスのホテル・スクール「VATEL」とアメリカ本部は戦略的提携を結び、同校からだけでも数百人単位の学生をインターンとして各ホテルに送り出している。
7. 一つのホテルに300～700名のアメリカ人スタッフが勤務する完全な英語環境。最低宿泊料が500ドル以上という高級ホテルのため、日本人客を見ることはあまりなく、英語環境で仕事に就く。そのためアメリカ人スタッフが使用する高級ホテルならではの品の英語が修得できる。
8. 研修地域は全米主要都市や高級リゾート地。子会社のハウジング・アレンジ会社が、インターン期間中の住居を手配する。割安の手配料と家賃で、到着日から住める家具付きアパートを手配。
9. プログラム参加費回収が可能な「高い経済性」。12ヶ月のインターン期間中の貯金額で、プログラム参加費の回収は十分可能。実

- 勢平均では帰国時に 25 万円程の貯金ができているケースが多く、なかには 50 万円以上の貯金になったインターンも少なくない。
10. なぜこれほどの給料をホテルは支給するのか？
経営基盤がしっかりとしたこれら有力ホテルは、アメリカ人スタッフの給料に準ずる支給を常としているので、インターンに支払われる給料としては破格のものとなる。
11. なぜホテルは 12 ヶ月限定のインターンを受け入れるのか？
アメリカ国務省管轄の「国際文化交流プログラム」の趣旨にこれらホテルは賛同し、CSR の観点からも諸外国のインターン受入に積極的である。また、アメリカ人スタッフの国際化という視点からも毎年多くのインターンを受け入れている。

渡米までの流れ:お申込みから渡米までのプロセスと所要期間

- 1. カウンセリング及び書類審査:CV(英文履歴書)を添付ファイルにてメールでお送り下さい。参加資格を審査します。**
 - * 書類審査をパス⇒電話インタビューにて英語力を診断⇒選考合格者は正式に申込み手続きを進めていきます。
 - * 申込書の提出／参加費(申込金&研修先紹介手続き料)のお支払い
- 2. アメリカ送付書類作成と必要書類準備 2週間**
 - * 英文履歴書／カバーレター、そしてホテルへの紹介に役立つ Intern Profile (アンケート) の英文作成と添削。
 - * アメリカ本部に提出する Application 等応募書類の準備を願います。
- 3. 研修先決定まで 1～4ヶ月**
 - * 応募書類一式がアメリカに届きますと、参加者の希望を考慮しながらホテルと受入れ交渉を始めます。
 - * 至急求人案件への応募の場合、2週間程でホテルが決まることもありえますが、通常はポジション打診から入りますので、ホテル決定までに平均1～4ヶ月の期間が必要です。サーチにかなりの時間がかかるため、都市の指定は受付けておりません。
 - * ホテルと英語面接が設定されますが、事前に英語面接練習のお手伝いを致します。
- 4. 研修先決定からアメリカ大使館・領事館ビザ面接まで 1～1.5ヶ月**
 - * DS-2019 発行手数料／海外旅行傷害保険料／ビザ諸費用のお支払い。
 - * ホテルが決定しますと、アメリカ本部が仕事内容を詳細に記した Training Plan を作成します。
 - * 完成した Training Plan にサインを頂きますと、ホテルとの研修契約成立となります。
 - * Training Plan をベースにアメリカ国務省認定団体が DS2019(ビザスポンサー書)を発行します。
- 5. ビザ面接から発給まで 1週間**
 - * ビザ申請書類作成を代行致します。また、面接官が重要視する事柄をしっかりと英語で伝える面接練習も行ないます。
 - * 無事面接が終了すると、面接官よりその場で「ビザ発給仮決定書」が手渡され、通常 1 週間以内にビザが発給されます。
- 6. 渡航手配**
航空券／海外旅行傷害保険(米国本部指定)／住居手配(提携ハウジング会社が手配します)

J-1ホテル・インターン(在学生・新卒者対象)

在学生や新卒者が参加できるインターンシップ・プログラムで、将来ホテル就職を目指す方には最適で、在学中にラグジュアリー・ホテルとして評価の高いアメリカのホテルで勤務経験が積めます。ホテル大好きには格好の国際的なホテリア育成プログラムです！

- | | |
|-------------|---|
| 参加資格 | ① 専門学校ホテル科もしくは短大・大学・大学院ホテルコースや観光学部の在学生(アメリカの学校は除く)。
② 上記課程で卒業後12ヶ月以内の新卒者。
③ ホテル・レストラン経験者は有利です。
④ 接客レベルの英会話ができる方。 |
|-------------|---|

J-1ホテル・トレーニー(社会人対象)

今あるホテル勤務経験を国際化の波に対応できるレベルに上げる！ラグジュアリー・ホテルとして評価の高いアメリカ高級ホテルでグローバル・スタンダードを身に付け、ホテル業界でさらなる活躍ができる人材を目指します！

- | | |
|-------------|---|
| 参加資格 | ① 20～35歳の男女(36歳以上は要相談)。
② 短大・大学にて Hotel/Hospitality/Tourism の専攻または Business/Management 系の専攻で Hospitality/Tourism 系の科目を履修した方＋ホテル・レストランでの職歴 1 年以上。
③ 上記以外の専攻の方＋ホテル・レストランでの職歴 5 年以上(卒業後)。
④ 接客レベルの英会話ができる方。
※現職・前職がホスピタリティ業界以外の方は、ホテル・レストランでの最後の職歴より 3 年以内に応募すること。 |
|-------------|---|

J-1 ホテル料理人インターン(コック・パティシエ・パン職人)

アメリカ4つ星・5つ星ホテルの調理部門で、あなたの料理人としての能力と経験を発揮しよう！

アメリカの有名ホテルでは著名シェフの料理を売り物に、レストラン集客に力を入れています。メニューにはシェフの独創的かつ斬新な料理が溢れ、また人気を博しているアメリカンキュイジーンの真髄に触れる事も出来ます。著名シェフの傍で最高級の料理法を学び、世界に通ずる調理人としての腕をあげる絶好の機会が、このアメリカ・ホテル料理人インターンシップです。世界各国の味に触れる機会が多く、優れた技術と繊細さを持ち、向上心の強い日本人料理人はどのホテルからも引っ張りだこです。

また、健康食マインドが強いゲストが多く宿泊する最高級ホテルでは、経験ある和食料理人のニーズが強くあり、日本からの招聘を希望しています。その他に、パティシエやパン職人のニーズもありますので、お問合せ下さい。

- ◆ インターン先がアメリカを代表する大手ホテル・グループ／独立系ラグジュアリー・ホテル／高級ダイニング・レストラン(一部ミシェラン星付)なので、ゲストも一流。そのゲストを堪能させるトップレベルの「調理の世界」で技能修得ができる！
- ◆ 最低保障\$1,400 としながらも、\$2,000～\$2,500 の給料が実勢なので(能力と経験による)、資金的に余裕あるアメリカ生活が送れる。また、ホテル特有の特典として、勤務時間内のフリーミールが提供される場合が多い！

- | | |
|-------------|--------------|
| 参加資格 | ① 22～35歳の男女。 |
|-------------|--------------|

	② 専門学校で2年間の料理コースを卒業した方は、レストラン業界での調理経験1年以上(卒業後の経歴)。 ③ 上記以外の方はレストラン業界での調理経験5年以上(卒業後の経歴)。 ④ 問題なくコミュニケーションが取れるレベルの英語力がある方(目安: TOEIC600以上)。
受入れ先	全米主要都市やリゾート地の四つ星・五つ星ホテルやダイニング・レストラン
配属先	(例) Hyatt, Four Seasons, Sofitel, Omni, Ritz-Carlton, etc *フロント *料飲部門 *ハウス・キーピング *スパ *シェフ *コック *パティシエ *パン職人 *和食料理人
地域	アメリカ主要都市やリゾート地
研修期間	6ヶ月間または12ヶ月間 ※一部マネージメント・ポジションで18ヶ月間の受入れ可能
開始時期	随時 インターン開始希望時期の12ヶ月前から申込み受付。
待遇	収入: 給料+チップ収入月 US\$1,400~ 勤務中の食事 *ホテルによっては住居の手配(格安の家賃)します。



プログラム費用	プログラム費用	DS-2019 費用&US 健康保険料	合計
12ヶ月間: 米本土	¥340,000	¥340,000	¥680,000
12ヶ月間: グアム・サイパン	¥250,000	¥330,000	¥580,000



書類審査と英語力診断: 無料

プログラム費用に含まれるもの

- * 履歴書等各種応募書類作成
- * 研修先ホテル・リサーチ開始
- * ホテルとの受入条件交渉
- * トレーニング・プラン作成
- * ホテルとの英語面接準備

DS-2019 発行手数料に含まれるもの

- * ビザ・スポンサー承諾書類作成
- * 期間中のビザ・スポンサー料
- * 期間中の US 健康保険料

費用に含まれないもの

- * 航空券代: 格安航空券を手配します。
- * J-1 ビザ取得費用: ¥70,000
 - ✓ DS-160 申請書作成
 - ✓ ビザ面接予約/ビザ申請料支払い/SEVIS FEE 支払い
 - ✓ ビザ申請料 US\$160.00/SEVIS Fee US\$220.00
- * 住居諸費用: 手配料/申請料/保証金

プログラム費用見積もり(12ヶ月間コース、出発前のお支払い)

プログラム費用: ¥340,000
 DS2019 費用&US 健康保険料: ¥340,000
 ビザ取得費用: ¥70,000
 航空券代(片道): ¥100,000
 合計: ¥850,000

ホテル・マネージメント研修&OPT 対象有給ホテル就労プログラム

アメリカのコミュニティ・カレッジや大学には、質の高いホテル・マネージメント教育のプログラムを提供している学校が多いです。ホテルでの職歴がない方、本場アメリカでホテル・マネージメントを学びたい方は、コミュニティ・カレッジでホテル・マネージメントのサーティフィケートまたは準学士を取得し、卒業後に OPT(Optional Practical Training) を活用し、ホテルで就労するプラン(最長12ヶ月間)をお勧めします。Certificate や Degree をアメリカで取得した外国人には、1年間の労働許可がアメリカ政府から与えられますが、この機会は世界ビジネスを牽引するアメリカ企業で働ける絶好のものです。

ただ、勤務先を探すのは自己責任とされ、「自分が気に入る会社や仕事が見つからない/どのように会社を探せばいいかわからない/労働許可期間が始まってしまって焦っている/だけど折角の機会だから会社選びに妥協はしたくない」という方たちに、申込期間限定の「OPT 支援特別プログラム」をご案内します。

アメリカで Hotel Management や Hospitality Management and Tourism 等で卒業し、労働許可書(EAD)をお持ちの方に、アメリカを代表する4つ星・5つ星ホテルで働けるチャンスを提供します。大手高級ホテルグループや独立系ラグジュアリーホテルと、外国人スタッフ受入の優先的もしくは独占的契約をしていますので、ホテル紹介はぜひお任せ下さい。

自身でホテルに当たる時、ポジションがないとか、契約しているエージェントがあるので個人とは直接話せないと言われることがあります。また、希望するホテルに空きポジションがあったとしても、労働組合員しか採用できないユニオンポジションでは、話が先に進みません。今までに全米800以上のホテルに外国人スタッフを送り込んだ実績があり、蓄積した膨大なホテルデータを活用して、勤務経験が高く評価される高級ラグジュアリーホテルを紹介しています。

ホテル勤務はもちろん有給で、毎月の生活費をカバーするに十分な金額が支給されますので余裕ある生活が送れます。

アメリカで修得した知識を高級ラグジュアリーホテルで実践し、即戦力ある人材に飛躍できるこの期間は、グローバルな意識とスキルを持ったホテリエへの第一歩となることでしょう。

研修プラン 高卒: (英語研修)⇒ホテル・マネージメント準学士(2年間)⇒OPT ホテル・インターン 12ヶ月間

	短大卒・大卒: (英語研修)⇒ホテル・マネージメント・サーティフィケート(1年間)⇒OPT ホテル・インターン 12ヶ月間 ➢ 準学士 1 年目⇒OPT ホテル・インターン 12ヶ月間⇒準学士 2 年目のプランも可能です。 ➢ OPT は 2 セメスター(3 クォーター)を連続すると取得できるため、秋学期(9 月～12 月)+春学期(1 月～5 月)の実質 9 ヶ月間の研修修了後に OPT でのホテル・インターンに参加することができます。			
参加条件	① アメリカで Hotel Management/Hospitality Management & Tourism で卒業した方 ② 年齢:20 歳～35 歳 ③ 就労許可書(I-797)と EAD カードをお持ちの方			
マネージメント研修手続き料		OPT ホテル就労先手配料(米本土)		OPT ホテル就労先手配料(グアム・サイパン)
¥80, 000		¥280, 000		¥160, 000
費用に含まれるもの		費用に含まれないもの		
* 語学研修手続き(条件付入学) & カレッジ入学手続き * 履歴書等各種応募書類作成 * 滞在先手配サポート * 雇用証明書		* 授業料・教材費・その他諸費用及び研修中の生活費 * F-1 ビザ取得費用 * OPT 就労許可申請料 * 海外旅行保険料		
お薦めカレッジ		都市名	コース	学費(別途教材費)
Highline Community College		シアトル WA	C A	\$9,695.
Orange Coast College		コスタメサ CA	C A	\$8,330.
Cypress College		サイプレス CA	C A	\$9,280.
Community College of Southern Nevada		ラスベガス NV	C A	\$9,740.
				滞在
				ホームステイ/学生寮
				ホームステイ/アパート
				ホームステイ/アパート
				ホームステイ/アパート

C: Certificate (1 年間・実質 9 ヶ月間) A: Associate Degree (2 年間・実質 18 ヶ月間) ※その他数多くのカレッジをご紹介します。

よくある質問一覧

Q.	どのようなホテルを紹介してくれるのでしょうか?
A.	契約を結んでいるリッツカールトン、フォーシーズンズ、ハイアット、マリオット、ソフィテル、オムニなどのホテル・グループや独立系ホテルを紹介致します。すべて4つ星・5つ星ホテル限定で、ロケーションはアメリカの主要都市や高級リゾート地です。
Q.	本当にこのような一流ホテルでインターンシップが可能ですか?
A.	はい、可能です。このプログラムは 2006 年秋に私共が初めて日本に紹介したのですが、アメリカでは 10 年以上の実績があり、創立当初から4つ星・5つ星ホテルに限定した紹介をしています。今では大手ラグジュアリー・ホテルや独立系5つ星ホテルからの信頼が厚く、世界各国から毎年 J-1 ビザで 500 名、H2B ビザで 1,000 名をホテルに送り込む実績を持っています。
Q.	日本人を採用するということは、日本人ゲスト担当ということですか?
A.	いいえ。特に日本人ゲスト担当という意味合いはありません。ホテルはスタッフ間にインターナショナルな雰囲気を作り出したいと考えており、日本以外ではヨーロッパからのインターンも採用しています。ホテルスタッフ 500 名のなかで、日本人は1人だけという環境も珍しくありません。
Q.	英語のレベルはどのくらい必要ですか?
A.	仕事で英語を使いますので、日常会話～ビジネス会話のコミュニケーション力が必要になります。 ただ、英語のレベルに不安がある場合は、最初 Bell, Housekeeping 等に配属され、英語に慣れてきたらフロントデスクに移動するなどのアレンジをします。ホテルとの電話面接の結果を踏まえ、アメリカ本部担当者がホテルと配属先について交渉を致します。 インターンシップ参加前の英語研修については、ご相談ください。
Q.	フロントデスクを希望していますが、ベルの経験しかありません。参加できますか?
A.	はい、参加できます。J-1 インターンシップでは様々なポジションをローテイトする方法もあります。例えばベル経験者ならベルから入り、ホテルの仕事と英語に慣れてきたらフロントへ配属するなどが可能です。もちろん希望ポジションの経験があればそれに越したことはありませんが、参加資格を満たしているなら経験がなくてもホテルがチャレンジさせてくれます。
Q.	希望するホテルや都市を指定できますか?
A.	J-1 インターンシップでは地域やホテルの希望が出せます。その希望に沿う形でホテルアレンジを行います。希望地域のホテルに今インターン枠が空いていないこともありますので、ホテルと都市指定のリクエストのある場合は、6 ヶ月間をご猶予下さい。
Q.	住居はどのようにして探すのですか?
A.	ホテルによって対応が異なります。リゾート地のホテルでは従業員宿舎に入居できるケースがありますが、都市部のホテルでは基本的にアパート滞在となります。本部が運営するハウジング・アレンジ会社が、アパート物件を調査し、賃料交渉を行い、渡米後すぐに生活を始められるよう家具付きアパートをお世話しています。 アメリカで住居を探すのは土地勘がないため、苦労するものです。また、クレジットヒストリーがない日本人が賃貸契約をするのも難しいと言われています。住居手配料が¥30,000 と割安で、お得な物件も多いので、是非ご利用下さい。
Q.	収入はどの位ありますか?
A.	最低\$1,400 をギャランティします。アメリカのホテルはインターンに対してもアメリカ人スタッフと同クラスの報酬を支払うというのがホテルの基本姿勢です。アメリカ有給ホテル・プログラムでは最低 US\$1,400 をギャランティしており、実勢は US\$1,600～US\$2,000 の収入があります。最低 US\$1,400 をギャランティしているこのプログラムは、高給・高待遇であり、常に1歩リードして他を寄せ付けないアメリカ有給ホテル・プログラムだからこそできる自信のホテル・プログラムです。 US\$1,200 程あれば、毎月の生活費を充分カバーできます。また、料飲部配属の場合はチップ収入多く、月に US\$2,200 を超える収入がある人も多々います。さらにフリーミールなどの特典が付けば、益々生活しやすくなります。

サイパン&グアム有給ホテル・インターン

プログラムの 特徴	◆ 日本人観光客の多いサイパンやグアムのホテルでは日本人のインターン生を積極的に採用しています！ ◆ アメリカ本土のホテルと比べ、英語力条件が緩やかですが、職場は英語環境なので、実践で英語を習得！ ◆ 基本的に全てのポジションをローテーションで体験できるので、ホテル業務を効率的に習得できます！ ◆ 基本的に部屋・食事・手当が支給されるので、参加費用のみで充分生活できます！		
参加条件	① 年齢:20歳～37歳 ② J-1ビザの参加条件に基づき、学歴(アメリカは不可)と職歴の条件は次のいずれか。 ● J-1 インターン:ホテル・ホスピタリティ専攻(短大・大学)の在学学生。 ● J-1 インターン:ホテル・ホスピタリティ専攻(短大・大学)の新卒生(卒業後1年以内の渡航)。 ● J-1 トレーニー:ホテル・ホスピタリティ専攻で卒業後にホテル・レストランで1年以上の職歴のある方。 ● J-1 トレーニー:高卒または短大・大学で他の専攻の場合は、ホテル・レストランで5年以上の職歴のある方。 * 英語での接客サービスに問題のない英語力があり、過去1年以内にホテル・レストランでの職歴がある方。 * 専門学校卒及び他の専攻でもホスピタリティ/ツーリズム/マネジメント系科目を履修している方はご相談ください。		
参加時期	シーズンにより各受入先の採用計画が異なりますが、希望する時期に合わせて受入先をリクルートします。		
参加期間	基本的には12ヶ月間		
研修先一例	HILTON Guam Resort & Spa タモン湾を臨みプライベートビーチを持つグアム屈指の最高級リゾート・ホテル。 Pacific Islands Club Saipan & Guam 大小様々なプール等の施設が充実、マリンスポーツを楽しみたい方向け。 LOTTE Hotel Guam 海辺の一等地に立地し、タモン地区の美しい景観を望む素晴らしい5つ星ホテルです。 Saipan World Resort ミクロネシア最大級の巨大レジャープール(Wave Jungle)が人気。 FIESTA Resort & Spa Saipan ショー、スパ、アクティビティが充実したサイパン屈指の高級リゾート・ホテル。 HYATT Regency Guam ハイアット・グループがグアムで展開する高級リゾート・ホテル。		
ポジション	*フロント *ゲスト・サービス *レストラン *アクティビティ部門 *ハウス・キーピング *スポーツ施設 等 ※ホテル内のいろんなポジションをローテーションで経験することができます。		
就労条件 待遇	週40時間勤務/シフト制(深夜・早朝勤務有り)/ポジションはローテーション > 宿泊:従業員宿舎(基本的にシェア) > 食事:毎日3食支給 > 手当:月 US\$600.00～US\$800.00(ホテルにより異なる) +チップ		
プログラム費用	DS-2019 費用&US 健康保険料	J-1 ビザ取得費用	合計
¥250,000	¥330,000	¥70,000	¥650,000
費用に含まれるもの ① 書類選考/履歴書等各種応募書類作成 ② ホテルのリサーチ及び受入れ交渉/ホテルとの面接の設定 ③ トレーニング・プランの作成/ビザ・スポンサー承諾書類作成 ④ DS-2019 費用: 期間中のビザ・スポンサー料/US 傷害・健康保険料(12ヶ月間) ⑤ 渡航前サポート/出発前オリエンテーション ⑥ ビザ取得費用: 代行料(申請書類作成/ビザ諸費用支払い/面接予約)・ビザ申請料・SEVIS			
費用に含まれないもの ① 航空券代: ホテルによっては支給してくれるところもあります。 ② オプション保険: 死亡・後遺症害・賠償責任・生活用動産			
手続きの 流れ	1. 書類選考: ①日本語履歴書 ②日本語職務経歴書 ③英文履歴書 ④証明写真 ⑤パスポートのコピー 2. 書類選考合格⇒ホテルとのインタビューを設定します(電話・スカイプ・日本事務所)。 3. 合格⇒インターン契約書にサイン⇒トレーニング・プランの作成 4. DS-2019 発行⇒J-1 ビザ面接⇒約1週間で受領します。 5. 渡航手配: 航空券及び海外旅行傷害保険⇒出発前オリエンテーション 6. 出発⇒サイパン・グアム空港にて出迎え⇒宿舎にチェックイン 7. ビザ・スポンサーへのチェックイン⇒ホテルでのオリエンテーション⇒インターン開始		



アメリカ短期インターンシップ&ハワイ・ボランティア・プログラム

就活前の大学生に！キャリアアップを目指す社会人に！アメリカの生活に溶け込み、地元の人達との交流を求める方に！
アメリカの企業で職業体験できる、現地の非営利団体や各種施設でのボランティア体験ができる短期留学プログラム！

参加条件	① 年齢・学歴:18 歳以上、高校卒業。 ② 語学力:英語レベル中級以上 * 受入れ企業により異なる。 ③ 職歴:関連する経験があるのが望ましい。				
開始時期	通年:クリスマス時期を除く				
参加期間	4~12 週間 *プログラムによっては学生ビザでの参加も可能。				
英語研修	プログラム開始前に 2~4 週間				
都市	特色		研修先(一例)		
ロサンゼルス	ロサンゼルスでは現地企業はもちろんのこと、日系企業も小規模から大規模迄様々な業種の企業があり、幅広い選択肢があるエリアです。ロサンゼルスで活躍している日本人も多く、英語と日本語の両方を話せる人材ニーズが高い地域です。ロサンゼルスでは活発に働く人々が多く、そのようなアメリカの大都市で働くことにより、アメリカ経済の中心に在ることを体感するでしょう。		* 食品 * 観光・旅行関係 * ホテル * IT * 出版・広告 * ウェブマーケティング * アパレル * スポーツ関連 * NPO 法人 * 教育機関 * 会計事務所 * 貿易 * 人材派遣 * コンサルティング * 流通 * 商社 * メーカー * メディア		
サンディエゴ	ロサンゼルスから車で 2 時間のサンディエゴは全米で 7 番目に大きい都市です。ビーチやリゾート地も多く、公共交通機関も発達しているコンパクトな街です。地元で根差した企業も多く、現地の人とも交流する機会が多く持てます。ビジネスシーンにおいてもカジュアルなスタイルが多く、気さくに人とコミュニケーションを取るカリフォルニアらしい働き方を体験するでしょう。		* 観光・旅行関係 * ホテル * IT * 出版・広告 * ウェブマーケティング * アパレル * スポーツ関連 * NPO 法人 * 教育機関		
ニューヨーク	多くのグローバル企業が進出しているニューヨークは、今は世界最大のビジネス街と言われています。様々な企業が日々スピード感を持って国際ビジネスを繰り広げている街で、今後のキャリア構築に役立つビジネスセンスを磨くことができます。ニューヨークは公共交通機関が整っており、様々はイベントも行われているので、生活面でも充実させることができます。		* 食品 * 観光・旅行関係 * ホテル * IT * 出版・広告 * ウェブマーケティング * アパレル * アート * 不動産会社 * PR * マーケティング * 会計事務所		
ハワイ	常夏の楽園ハワイはたくさんの日本人を魅了してやまない。ビーチリゾートのハワイではインターン先は観光関連が多いですが、このプログラムでは主にオアフ島・ハワイ島のボランティア先を紹介します。のんびりして明るいハワイアンと一緒にボランティア活動に参加してみましょう！		* ホノルル水族館 * Salvation Army(慈善団体) * Hawaii Food Bank * 高齢者施設 * チャイルドケア * コミュニティ * Hawaii Wildlife Center(野生動物保護)		
プログラム費用	滞在方法	プログラムのみ	4 週間	8 週間	12 週間
ロサンゼルス	ホームステイ(個室・朝夕 2 食)	¥220, 000	¥408, 000	¥558, 000	
サンディエゴ	ホームステイ(個室・朝夕 2 食)	¥220, 000	¥400, 000	¥540, 000	
ニューヨーク	シェアハウス(個室)	¥220, 000	¥320, 000	¥420, 000	
ハワイ・オアフ島	ホームステイ(個室・朝夕 2 食)	¥140, 000	¥308, 000	¥442, 000	¥575, 000
ハワイ島	シェアハウス(個室)	—	¥280, 000	¥370, 000	¥485, 000
プログラム費用	費用に含まれるもの ① 手続き料 ② インターンシップ & ボランティア手配料 ③ 渡航前オリエンテーション ④ 滞在先手配料・空港出迎え ⑤ 滞在費:ホームステイ代 ⑥ 生活サポート(電話のみ、ハワイ島を除く)		費用に含まれないもの ① 航空券代 ② 海外旅行保険料 ③ ESTA 申請料:¥5,500 ④ 空港送迎費用・現地交通費 ⑤ 含まれない食事代 ⑥ 語学研修費用(オプション)		
◆ ニューヨーク:シェアハウスの家賃は現地払い(要家賃 1 ヶ月分の保証金)で、空港送迎はありません。また、物件により家賃に変動がありますので、滞在費を含めたプログラム費用総額は滞在先決定後に案内します。					



ニューヨーク&ホノルル 英語研修&インターンシップ(パッケージ・プラン)

ロケーション	ニューヨーク	ホノルル
語学学校	New York Language Center (Midtown) https://www.nylanguagecenter.com/ NYLC はニューヨーク市内に 4 つのキャンパスを持つ大規模な語学学校です。インターンシップに参加する生徒はマンハッタンのど真ん中にあるミッドタウン校で英語を学びます。国際色豊かで、日本人割合が低く、アクティビティが盛んに行われています。	Academia Language School http://www.academiaschool.edu/ ALC はハワイで一番歴史のある語学学校で、アラモアナ・ショッピング・センターのすぐ近くにあり、インターンや観光に非常に便利なロケーション。日本人比率は高めですが、選択制の授業で、自由にスケジュールを組むことができ、アクティビティや生徒同士の交流が盛んです。
入学日	毎週月曜日 * インターン開始日に合わせます。	毎週月曜日 * インターン開始日に合わせます。
国籍割合	日本 7%・ブラジル・コロンビア・イタリア・スペイン・ドミニカ	日本 45%・韓国・中国・タイ・ブラジル・ベトナム
英語研修	Semi-Intensive English 月～木週 15 時間 午前クラス 09:00～13:00	Intensive English Program Part Time(週 15 時間) 07:15～16:20 の間でクラスの選択が可能。
クラス	1 クラス 14 人	1 クラス 8 人
レベル	8 レベル	4 レベル
取り扱い シェアハウス	ロケーション: マンハッタン・クイーンズ・ブルックリン 家賃: \$500～\$1,500 相場\$700～\$900	ロケーション: ホノルル市内(ワイキキ内外) 家賃: \$800～\$1,600 相場\$900～\$1,200
研修期間・ビザ	短期: ESTA12 週間(滞在期間は最大 90 日間) 長期(3～12 ヶ月間): F-1(学生ビザ)	
インターン先	不動産会社 本社ニューヨーク Beta & Sigma, Inc サイト名: B-Bridge https://bbridgehouse.com/	
社員数	正社員 4 名(日本人 3 名+アメリカ人 1 名)+インターン 4 名	
顧客	日本人 50%、アメリカ人・その他 50% 🌐 全員日本人のアパートもあれば、アメリカ人やヨーロッパ圏・アジア圏が多く滞在しているアパートもあります。	
採用条件	● 日常会話レベル以上の英語力。 ● Excel / Word / Google Doc が使える。 ● 営業や接客、人と関わるアルバイト・仕事に従事したことがある。	
勤務時間数	週 10～30 時間(平均的に週 15～20 時間) ✧ 月末～月頭が忙しくなる傾向がありますので、第 1 週 & 第 4 週は週 30 時間、第 2 週 & 第 3 週は週 10 時間の勤務という形態を取る場合があります。週末勤務の可能性もあります。 ✧ 午前中英語レッスン(週 15 時間)+午後インターンシップ(週 20 時間)	
仕事内容	➢ 事務作業: オフィス業務／マニュアル作成 ➢ 実地業務: シェアハウスやコンドミニアムの清掃／お客様対応 ➢ 不動産投資部門: リサーチ／投資リターンの検証／実際の物件見学 ➢ アパート運営のサポート／備品の買い出し・補充 ➢ マーケティング: 広告／SNS／部屋の写真を撮る／ホームページの更新 ➢ 部屋のコーディネート: 部屋に似合うアートを探す／家具のコーディネート	
条件及び待遇	✧ 無給インターンシップ ✧ 滞在先: 取り扱いシェアハウスの 1 部屋を提供致します。家賃は時期と空き状況により、変動があります。尚、ワイキキは家賃相場が高いため、個室ではなく、ルームシェアの可能性もあります。 ✧ 家賃: 毎月の勤務時間に応じた金額が家賃より免除されますが、家賃及び勤務時間数によっては、家賃の一部をお支払い頂くケースがあります。家賃全額が免除される確約はできないことは、予めご了承ください。 ✧ 勤務時間数が多い方は交通費が支給されるケースがあります。	
プログラム費用	ニューヨーク¥380,000 ホノルル¥370,000 * 語学留学(学生ビザ)の方は別途見積もりします(どの語学学校も手配可能)。	
	費用に含まれるもの ⑦ 手続き料 ⑧ インターンシップ手配料 ⑨ 語学研修費用: 入学金・授業料 12 週間 ⑩ 渡航前オリエンテーション ⑪ 現地オリエンテーション ⑫ 滞在先手配: シェアハウスの家賃は免除されます。 費用に含まれないもの ① 航空券代 ② 海外旅行保険料 ③ ESTA 申請料: ¥5,400 ④ 教材費 ⑤ 食費・交通費	